



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

6 県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）でケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の情報（各地の漁況と底層水温）を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 11月のイカ釣り漁況

◎各県の主要漁港における 11 月の水揚状況について（平年は直近の過去 5 年平均）。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比 50%、平年比 0.22%）。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比 2,565%、平年比 7%）。
山口県	代表 2 地区の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比 353%、平年比 12%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比 378%、平年比 47%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比 68%、平年比 12%）。
長崎県	標本漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比 2 倍、平年比 7%）。

◎各県の「1 日 1 隻当たりの漁獲量（CPUE）の月別動向」（鳥取県のみ漁獲量で表示）および「11 月の漁獲サイズ」について

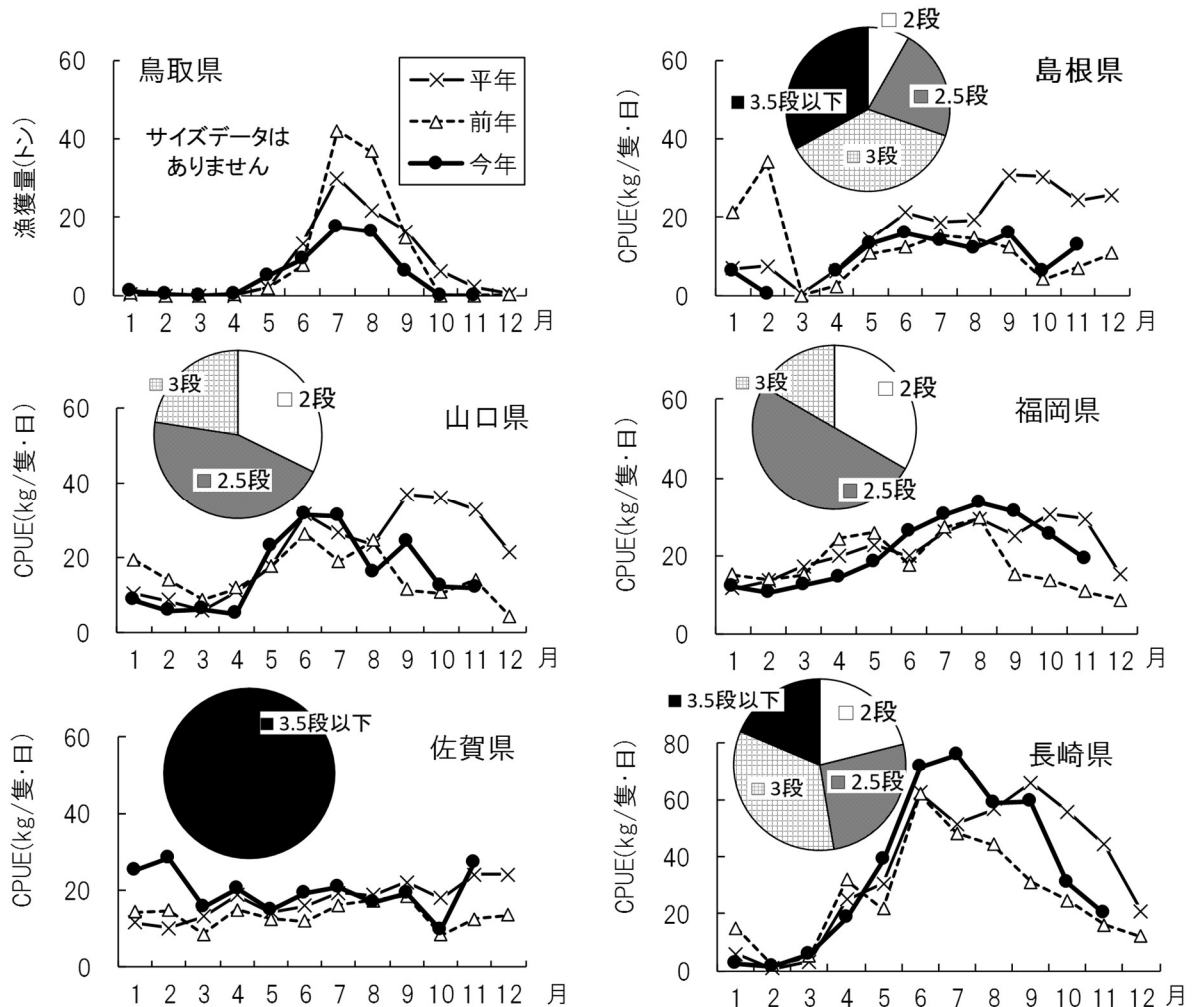


図 1 各県の漁獲量または CPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）

Ⅱ. 12月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深52～103m）の底層水温は16.8～19.7℃でした。
島根県	陸棚上（85～141m）の底層水温は8.3～19.8℃でした。
山口県	底層水温は12～20℃台で、かなり高めでした。
福岡県	沖合の底層水温は18～20℃台で、やや高め～甚だ高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は18.4～19.2℃、対馬東水道は15.1～19.7℃で、平年値と比べ-2.9～2.7℃でした。
長崎県	五島西沖の底層水温は15～19℃台で推移しました。

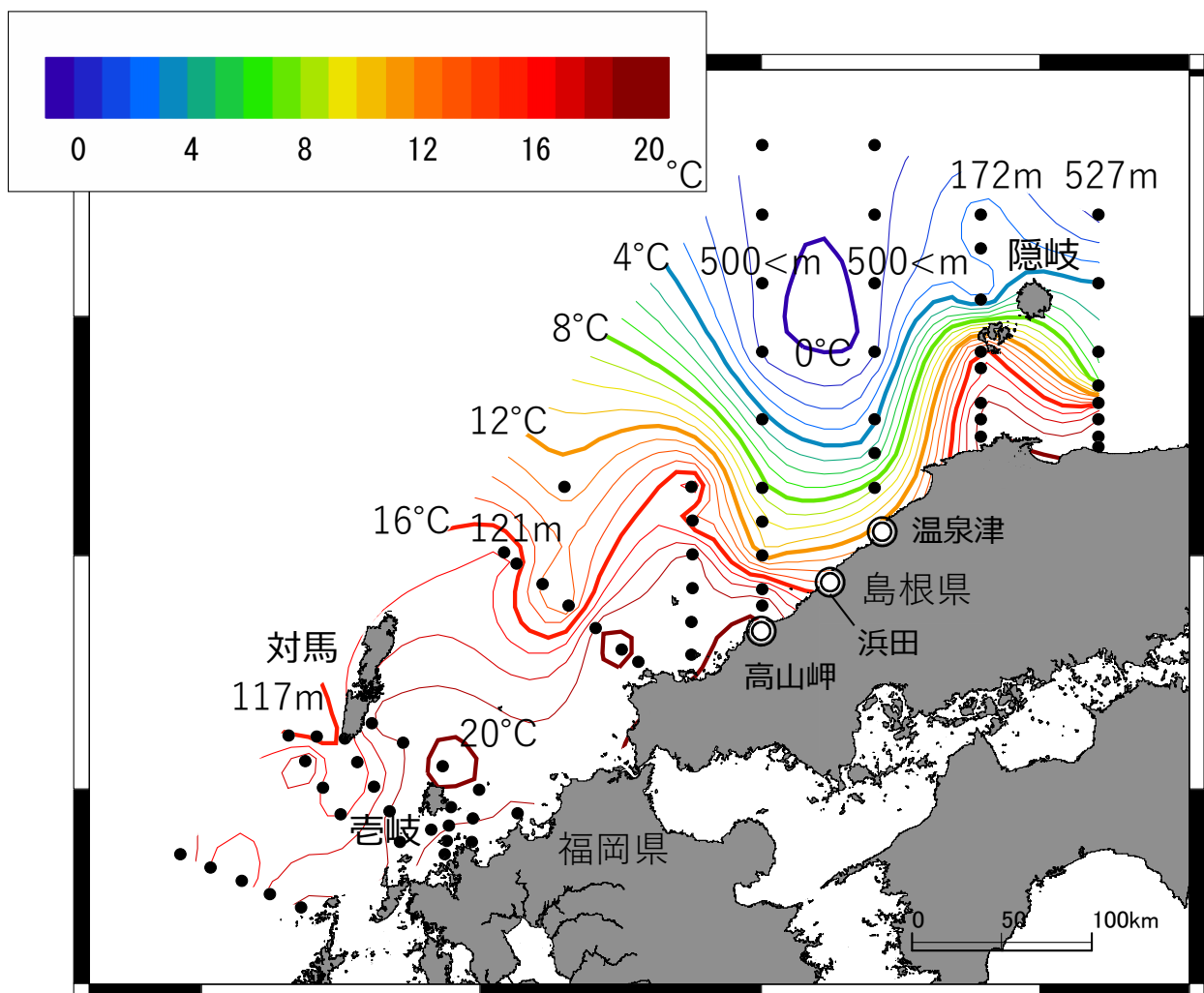


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中で観測点は黒丸（●）で、等温線（同じ水温のところを結んだ線）は色分けした実線で示しています。図中の数字は水温もしくは水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、等温線の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。